

RPPCメール

リサイクルポート推進協議会

第609号（平成28年1月13日発行）

【今週号の主な内容】

■《今週の報道発表》

今週の報道発表はございません

■《RPPC事務局からのお知らせ》

1. 平成27年度 リサイクルポートセミナーの開催について
2. 汚染土壌事業化PT 次回WG開催のお知らせ
3. 第5回大規模災害発生時における災害廃棄物対策検討会の開催について

■《リサイクルポートに関連する最新の情報》

1. 港湾局、リサイクルガイドライン改訂、材料等を追加・細分化
2. 中国地整、瀬戸内海の干潟整備等10年間で316ha修復
3. 能代港第2処分場の整備が進捗、32年度から石炭灰受け入れ

《RPPC事務局からのお知らせ》

1. 平成27年度 リサイクルポートセミナーの開催について

毎年開催しております「リサイクルポートセミナー」につきまして、本年度の開催日程が決まりましたので、お知らせいたします。詳細につきましては添付のプログラムでご確認ください。

★申込期限を本日（1/13）まで延長しました

記

日 時：平成28年1月15日（金）

講演会・・・14：00～17：05

交流会・・・17：15～19：00頃まで

会 場：第一ホテル東京シーフォート

詳細につきましては添付のプログラムをご確認の上、平成28年1月13日（水）までに添付の申込書にご記入の上、FAXにてお申込みいただきますようお願い申し上げます。

多くの皆様のお申込みをお待ちしております。

以上

2. 汚染土壌事業化PTの次回WGの開催について

下記日時にて開催予定となっておりますのでご確認ください。

（時間が通常より30分繰り上げてますのでお気を付け下さい）

記

日 時：平成28年1月28日（木）

13：00～14：00 WG②、⑥

14：00～15：00 WG③・④

15:00～16:00 WG①

場所：みなと総研 3階 会議室

以上

### 3. 第5回大規模災害発生時における災害廃棄物対策検討会の開催について

大規模災害の発生に備え、廃棄物処理システムの強靱化に関する総合的な対策の検討を進めるため、「第5回大規模災害発生時における災害廃棄物対策検討会」が下記の通り開催されることになりました。詳細については下記の報道発表をご参照ください。

<http://www.env.go.jp/press/101897.html>

参加希望の方は、傍聴者氏名・所属・連絡先を明記の上、1/18(月)午前中までに事務局までメールにてご連絡願います。なお、希望者が多数の場合、抽選になりますことをご了承ください。

記

・日時：平成28年1月21日(木) 13:30～15:30

・場所：株式会社三菱総合研究所 大会議室A～D(4階)

(〒100-8141 東京都千代田区永田町2-10-3 東急キャピトルタワー 電話：03-6705-6040)

[http://www.mri.co.jp/company/info/office/headoffice\\_map.html](http://www.mri.co.jp/company/info/office/headoffice_map.html)

・議題(案)

(1) 各ワーキンググループの検討状況について

①技術・システム検討

②要処理量

③人材育成

④地域間協調

(2) 大規模災害発生時を見据えた災害廃棄物対策の今後のあり方について(骨子)(案)

以上

【事務局】

---

#### 《リサイクルポートに関連する最新の情報》

##### 1. 港湾局、リサイクルガイドライン改訂、材料等を追加・細分化

国土交通省港湾局はこのたび、港湾整備事業等におけるリサイクル材料の利用促進を図るため、「港湾・空港等整備におけるリサイクルガイドライン(改訂)」をとりまとめ公表した。既存の「港湾・空港等整備におけるリサイクルガイドライン(平成13年3月策定)」と「港湾・空港等整備におけるリサイクル技術指針(16年策定、24年一部改訂)」を改訂・統合し、利用手続き及び利用促進方策から、設計・施工方法までを整理したものとなっている。

同改訂は昨年度開催した有識者会議の検討結果を踏まえて行った。既存のリサイクルガイドライン及びリサイクル技術指針は、関係法令の改正、新たな基準・マニュアル類の整備等を十分に反映できていなかったため、両資料を改訂・統合することにより、現場に正確な技術情報を周知し、工事発注者・設計者によるリサイクル材料の利用を推進していきたい考え。

改訂ガイドラインにはリサイクル材料の用途別適用技術、リサイクル材料利用の考え方(関係法令、品質、加工・改良技術)等を記載しているほか参考資料として、リサイクル材

料の適用事例もまとめている。

改訂のポイントとしては、リサイクル材料や対象用途を追加・細分化したことが挙げられる。具体的には道路用鉄鋼スラグ、水硬性スラグコンパクション材をまとめて、「鉄鋼スラグ混合製品」として追加。また愛知県リサイクル資材評価制度の再生路床材として認定され、護岸工事（裏埋材）等で施工利用実績がある「破碎瓦」も追加している。

一方、対象用途には、リサイクル材料の利用実績が多く、裏込材や盛土材等と品質評価が異なるため、新たに「埋立柱」を加えた。As混合物の空隙を充填する「Asフィラー材」を、As舗装骨材と細分化した。

このほかコンクリート塊や製鋼スラグ等の技術評価を更新しているほか、リサイクル材料利用時の留意事項やノウハウをアンケート調査し、事例集や利用フローを作成している。

#### 【港湾空港タイムス】

---

### 2. 中国地整、瀬戸内海の干潟整備等 10年間で316ha修復

国土交通省中国地方整備局は、瀬戸内海沿岸域における干潟・アマモ場が、平成17年度から26年度までの10年間で316ha修復していることが分かったと発表した。また一時休止していたウェブサイト「瀬戸内海環境情報センター」を「瀬戸内海の環境データベース」と名称変更し1月6日から再開し、修復された干潟・アマモ場等に関するデータを公開している。

中部地整等では平成17年2月に、失われた干潟・アマモ場等の修復を具体的かつ効果的に進めるため、修復目標量と修復計画手法等をまとめた「瀬戸内海環境修復計画」を策定している。同計画では平成36年度までの20年間で約600haの干潟・アマモ場等を修復することを目標としている。

これまで関係機関が取組を推進しており、21年度までに約157ha、また26年度までに約316haと概ね順調に修復されてきている。また316haとは別にガラモ場など水産系事業の整備が約307ha進められている。

26年度までに整備が完了した干潟造成事業は、大阪港北港南地区25ha、阪南港阪南2区7ha、堺泉北港堺2区10ha、徳山下松港大島地区29・3ha、尾道系先港浦崎地区9・6ha、広島港五日市地区24ha、など。

#### 【港湾空港タイムス】

---

### 3. 能代港第2処分場の整備が進捗、32年度から石炭灰受け入れ

秋田県は能代港第2処分場の整備で、ケーソン式護岸の工事を進めてきたが、28年度からは現場打ちコンクリート構造の護岸にも着工して行く。

第2処分場は既設処分場の南側に隣接して設置し、面積28ha、埋立容積約230万立方m。東北電力の能代火力発電所から出た石炭灰を処分する既設処分場が満杯になっていくため、第2処分場を整備している。第2処分場は31年度に完成予定で、32年度から灰を受け入れる。建設費用は全額、東北電力が負担している。

処分場を囲む護岸は岸と平行する西側護岸が延長315m、岸と直角の南側護岸が880m。

西側護岸は全てケーソン式。南側護岸は一部、水深が深い所はケーソン式になり、ほかは現場打ちコンクリート。ケーソンタイプの護岸工事を先行し、全 18 函のケーソンのうち 14 函を据付け済み。

【港湾空港タイムス】

#####

発行者：RPPC 広報部会

部会長：徳田 英司 新日鐵住金（株）

部会員：山崎 和宣 五洋建設（株）

木村 竜也 東京都

梅木 重光 （株）酒田港リサイクル産業センター

紫牟田 和隆 光和精鉱（株）

新谷 聡 りんかい日産建設（株）

リサイクルポート推進協議会事務局 一般財団法人みなと総合研究財団（内）

担当：本野、井手、榎並 URL：www.rppc.jp E-mail：rppc\_jimukyoku@wave.or.jp

※会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡下さい。

開催案内等の情報をメールマガジンで配信いたします。

※メールマガジンに対する意見、要望がありましたらご連絡下さい。

※メルマガ配信先に変更がある場合は事務局までご連絡下さい。

#####

平成28年1月吉日

各 位

リサイクルポート推進協議会（広報部会）

## 平成27年度 リサイクルポートセミナーのご案内

拝啓 時下ますます清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃、リサイクルポート推進協議会活動にご協力頂き、誠に有り難うございます。

本協議会で例年開催しております「リサイクルポートセミナー」について、本年度は平成28年1月15日（金）に開催する運びとなりました。

リサイクルポートセミナーは、事業者によるリサイクルポートの活用が進むよう、最新的话题をテーマに各方面から講師をお招きして開催しておりますが、今回は、平成26年度に検討会を実施し、平成27年12月に改訂版が公表された「リサイクルガイドライン」を話題に、港湾や空港整備事業におけるリサイクル材（循環資源）の利用促進に資する講演を企画しております。

また、平成27年度より参画している「災害廃棄物処理支援ネットワーク（D.Waste-Net）」についての講演も企画しております。

会員以外の方の参加も歓迎しておりますので、ご多用中のところ恐縮ですが、関係者お誘い合わせの上ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

また、講演終了後に懇親会も企画しておりますので、多くの方のご参加をお願い申し上げます。

敬 具

○参加ご希望の方は、別添の「FAX 申込書兼参加証」にご記入の上、ファクシミリでお送り下さい。

※当日は、「FAX 申込書兼参加証」をご持参の上受付にご提出下さい。

○締切：平成28年1月13日（水）

○問い合わせ先

リサイクルポート推進協議会事務局

一般財団法人 みなと総合研究財団 内

（担当：井手、榎並、本野）

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3丁目1番10号

第2 虎の門電気ビルディング4階

TEL:03-5408-8296 FAX:03-5408-8741

# 平成27年度 リサイクルポートセミナープログラム

## 講演会

開催日時：平成28年1月15日（金） 14:00～17:05  
場 所：第一ホテル東京シーフォート 3階ハーバーサーカス

（テーマ：リサイクルポート推進協議会活動を取り巻く最新話題について）

14:00 開会

来賓挨拶

14:05 基調講演

「リサイクルガイドラインの改訂について  
～港湾・空港等整備における循環資源の利用促進～」  
講師：東京理科大学 理工学部 土木工学科教授 菊池喜昭様

15:20 休憩

15:35 講演

（1）循環資源の海上輸送の現状と課題

講師：コンテナを活用した静脈物流の海上輸送拡大のための調査検討会委員  
共立輸送関東株式会社顧問 村上 直美様

（2）中国と連携した国際循環ビジネスについて

講師：株式会社リーテム サステナビリティ・ソリューション部 副部長  
早稲田環境総合センター 招聘研究員 小林 均様

16:35 災害廃棄物処理支援ネットワーク（D.Waste-Net）について

講師：環境省 大臣官房 廃棄物・リサイクル対策部  
廃棄物対策課長 和田 篤也様

17:05 閉会

## 会員交流会

開催日時：平成28年1月15日（金）17:15頃～19:00頃（セミナー終了後）  
場 所：第一ホテル東京シーフォート 28階 トップ・オブ・ザ・ベイ  
交流会参加費：3,000円/人 ※参加費は、当日会場受付にて申し受けます

主催：リサイクルポート推進協議会  
後援：（一社）日本経済団体連合会、国土交通省、経済産業省、環境省  
協賛：（一財）みなと総合研究財団

# リサイクルポート推進協議会

## 平成27年度 リサイクルポートセミナー

開催日時：平成28年1月15日（金）

会 場：第一ホテル東京シーフォート

東京都品川区東品川2-3-15

TEL：03-5460-4411

講演会 3階ハーバーサーカス 14：00～17：05

交流会 28階 トップ・オブ・ザ・ベイ 17：15～19：00頃



- 東京モノレール「天王洲アイル駅」下車、中央口直結
- りんかい線「天王洲アイル駅」下車、出口Aより徒歩4分
- JR品川駅（港南口）より都営バスにて約5分  
りんかい線「天王洲アイル駅」バス・「天王洲アイル」下車

# FAX申込書兼参加証

(本状をセミナー当日、受付にご提出下さい)

送信先：リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人 みなと総合研究財団

井手／榎並 宛

FAX (03) 5408-8741

## 平成27年度 リサイクルポートセミナー

日 時：平成28年 1月15日(金) 14:00～

会 場：第一ホテル東京シーフォート

講演会 3階ハーバーサーカス

懇親会 28階 トップ・オブ・ザ・ベイ

### ●参加者等記載欄

リサイクルポート推進協議会のセミナーへの参加について、下記に必要事項をご記入の上、**1月13日(水)まで**にFAXにてご返信下さるようお願いいたします。なお、参加者名簿を作成しますので、所属・役職名等は詳細にご記入下さい。

※○を付けて下さい。

講演会	参加	不参加
交流会	参加	不参加
会員・非会員の別	会員	非会員
貴社・貴団体名		
ご所属・ご役職		
ふりがな ご出席者名		
ご住所	〒	
TEL	( )	
FAX	( )	
e-mail		

※複数名お申し込みの場合は、この用紙をコピーのうえ、お一人様1枚でお申し込み下さい。

※申込者多数の場合、1会員当たりの人数を制限させて頂く場合がありますのでご了承下さい。

※本申込書兼参加証にご記入頂いた個人情報、厳正な管理のもとで安全に管理し、本セミナー実施に関する目的以外には使用いたしません。

※交流会参加費：3,000円/人 ※参加費は、当日会場受付にて申し受けます。